

やまびこではのぼのバザーを開催しました



小規模多機能介護のやまびこを会場に第17回ほのぼのバザーを10/27（日）に開催しました。コロナ明け、やまびこでの開催は5年振りです。5年の年月は長いもので、ご近所の方もすっかり変わり、初めて来ましたという方が大方です。何より、やまびこの正面の近所の方はまだか、まだかと玄関前で待っていて下さるほどでした。

当日は薄曇りもあり晴天とはいきませんでした。10月末とは思えないほどの暖かさもありバザーに最適な日となりました。さて、開催時間となり一番のお客さんはもちろん、待って下さったご近所の方。そして、次々にスタッフの家族や知人、やまびこの利用者のご家族などたくさんの方が来て下さいました。

小平糧うどんが好評

昨年、から、糧うどんをメニューに加えてますが、やまびこの調理スタッフの方が小平糧うどん作りのサークルでやっている方なので、手作りの麺と出汁を前日から仕込み、みんなで麺を踏んだりして本格的な糧うどんが好評でした。

スタッフのみなさんには、前日の準備から、当日までワイワイと楽しくバザーを開催することが出来ました。本当にお疲れさまでした。

さて、バザー収益ですが、昨年より高売上となり、ほぼ身内購入が目立ちましたが、ご協力いただきましてありがとうございます。収益は事業の行事や業務費などに使用させていただきます。また来年もバザーをやりたいです。



急募！！調理スタッフ！やってみようと思う方、連絡を！

小規模多機能サービス／デイサービス／ホームヘルプ／移動サービス／介護支援センター

第2こだま通信

117号 2024年 12月

第2こだまデイサービス
小平市津田町1-12-8
TEL 042-343-0456
FAX 042-313-6605

小規模多機能サービス やまびこ
小平市津田町3-27-7

《発行》特定非営利活動法人地域福祉ネットワーク 第2こだま
ホームページリニューアル <http://dai2kodama.org>



名古屋地方に伝わる高六太鼓の力強い演奏で日本高齢者大会全体会が幕開けました（名古屋国際会議）

今年で第37回になる「町から村からひとりぼっちの高齢者をなくそう！」をスローガンにかかげた日本高齢者大会に参加してきました。

初日は6つの講座と10の分科会が開かれ、2日目は全体会が開かれました。初日は学習と全国各地域での活動交流の場で、私は、「日本高齢者宣言が輝く明日の社会を展望しよう」の講座に参加しました。そのほかにも多彩な催しでした。2年前に採択された日本高齢者宣言は、高齢者にとって非常に大切な内容が網羅されていました。2日目は、記念講演、基調報告で高齢者の現状変革の方向を確認しあい、太鼓演奏や愛知の高齢者300人の合唱団の歌声でイベントを楽しみました。2日間、延べ3000人の参加者で元気の出る大会でした。（木村）

24年も大変お世話になりました！25年もよろしくお願いします

久しぶりに外食デー＆紅葉鑑賞をしました。

第2こだまデイサービスは11月25日から4日間、外食デーと紅葉鑑賞（薬用植物園）に行きました。

初日は残念ながら植物園が休館日であったため、小川町のさくら公園をお散歩しました。2日目以降の植物園では、温室内の植物を見て回り、外の紅葉をお散歩しながら鑑賞しました。いつもと違う風景に、利用者のみなさんはとても楽しまれていたように思います。

外食は味の民芸に行きました。イベント前の週より、個々で選んだお料理に舌鼓を打ちながら、あたたかいご飯を召し上がられました。

本当に久しぶりの開催だったので、みなさんととても喜んでいたように見受けられました。

今回は、公園以外の外出が難しかったり、入浴があるため参加できなかった利用者もおられましたが、人数が少ない分、こだまのお昼ご飯も豪華に（？）なった事でしょう。

まだコロナやインフルエンザ等の脅威が無くなったわけではありません。それに加えて、デイサービスのスタッフ人数も足りていませんが、利用者の心に残る体験、また行きたい！という声に耳を傾け、今後も様々なイベントを開催したいと思います。



やまびこも外食デー＆紅葉鑑賞をしました。



やまびこでも外食＆紅葉観賞を12月の初めに行いました。

場所は、国分寺おたかの道周辺です。その昔、国分寺の跡が史跡として残され、大きな公園になっています。

とても静かな環境で、散策でみなさん大満足されていました。まだまだこの多摩地域には自然と歴史を感じるところがいくつも残されています。そんなところを訪ね歩くのもなかなかよいものです。これからも利用者のみなさんとともにあそここの希望を出し合い、季節の良い春や秋には一緒に出掛けたいですね。これも介護事業所の良いところではないでしょうか。

イギリスからボランティア、元気に一緒に散歩

年末休暇を利用して家族で来日、小平に滞在した高校2年生。イギリスでも老人ホームでボランティアをしているとのことで、第2こだまを訪れ、ボランティアで冬晴れの日、中央公園を一緒に散歩し、昼食をともにしました（12/25）。



利用者、介護スタッフに要望アンケートを実施しました

第2こだまデイサービスと小規模多機能のやまびこでは12月の初めに要望アンケートを実施しました。利用者・スタッフのみなさん両方です。現在集計中でまだまとまってはいませんが、とりあえず途中経過をお知らせします。

利用者のみなさんのうち58%以上が紙パンツを使用

パットだけを使用している利用者の方が二人いますからその方を入れると65%以上の方々が尿漏れ手当をしています。これも高齢化に伴い、少しでも過ごしやすくするための対策です。しかし、費用はそれなりにかかります。多い人で2万円からを月々に使っています。「自治体からの補助はないのかしら」との声が寄せられています。みなさんはどうお考えですか？

スタッフのみなさんのうち94%以上が生活が苦しくなった

ここ2、3年物価高が続いています。特に食料品が上がっているようです。統計的にも国民の消費動向は低迷しています。「小平市も生活応援してほしい」の声が出ています。それとともに介護現場は圧倒的に人手不足が続いています。「もっと増員を！」と叫んでいますがどうにもなりません。

介護が必要になった人が「尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な保健医療サービス及び福祉サービスに係る給付を行う」ことが介護保険の目的です（介護保険法第一条）。

介護保険は公の制度です。人としての尊厳を保持するために、十分な福祉サービスにしていくために要望があれば行政に要望していきましょう。